



建築の世界を
体験しよう

キャラクターと
マンガを描いてみよう!

2013年度 第1期
参加者募集!
&
2012年度
活動報告



アニメ声優に
チャレンジ!

こども 夢・創造 プロジェクト

「こども 夢・創造プロジェクト」は、
さまざまな分野の「プロフェッショナル」を講師にむかえ、
小・中学生のあこがれの分野や技術、
作品づくりなどを本格的に体験できるプログラムです。
プロフェッショナルの世界を実際に体験する貴重なチャンス!
「おもしろそう!」「やりたい!」その気持ちがあればOK!
自分の新たな才能に気付くかも!?
どんどん参加してみよう!!

リズムに
合わせて
ダンス!



ダンスに挑戦!
チャレンジダンス
ワークショップ



鈴木美智子
の話を



フェスティバルホール
取材したよ!

こども
新聞記者



ウッドクラフト
ワークショップ



特殊メイクってすごい!

「こども 夢・創造プロジェクト」は大阪市と民間企業・団体の協働により実施しています。

実行委員長 篠崎由紀子 (キッズプラザ大阪館長)

大阪市 大阪ガス

ソフトコンサルティング株式会社 SOFT CONSULTING, INC.

大阪芸術大学 Osaka University of Arts

特定非営利活動法人 アートタウン

協力団体 (2013年度 第1期)

朝日新聞 ECCアーティスト専門学校 大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校

6 [株式会社] woodworks & life

om 学校法人 佐藤学園 大阪バイオメディカル専門学校

OSMO [日本オスモ株式会社]

大阪市消防局 / 重山建築研究室 / 安多化粧品株式会社 / 大阪工業技術専門学校 / アナトーク学院 / 株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー (順不同)

朝日新聞 教育プロジェクト

応募しよう!

夏休みの自由研究にピッタリ!

2012年金賞受賞 佐藤 杏さんの作品

無料1週間
お試し読みで 朝日新聞を1週間読んで参加しよう!

朝日エコしんぶんコンクール開催!!

朝日新聞社は、昨年に続き親子で環境や身近なエコについて考え、手づくりの新聞を作る「夏休みだよ!朝日エコしんぶんコンクール」を開催します。
ふるってご応募ください。

朝日新聞無料1週間お試し読み

朝日エコしんぶんコンクール

0120-084-056

受付時間10:00~20:00
(土日祝含む)

キャンペーン
番号 1314

詳しい応募要項は(応募用紙もダウンロードできます)

<http://info.asahi.com/dora/>

お問い合わせ/朝日新聞「地球教室」事務局

03-5211-7286 平日10:00~17:00

2012年度

こども新聞記者 活動報告

こども記者たちが「フェスティバルホール」、「体操選手の新竹優子さん」取材しました。
みんな慣れないインタビューに緊張しながらも、質問をし、取材したことをまとめた記事です。
取材にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

取材協力／フェスティバルホール、朝日新聞社、羽衣体操クラブ、羽衣国際大学

Kodomo Shimbun Part 1



舞台は間口30m奥行24m、総面積は旧ホールの倍近くの広さ。オペラやミュージカル、バレエなど迫力ある演出が可能になったそうです。国内最大の縦帳(どんちょう)には屏風絵を原画とし大阪の生き生きした風景が描かれていました。

夢と希望がいっぱいの
フェスティバルホールへ
ようこそ！

新しくなったフェスティバルホールを取材しました。初代ホールは1958年(昭和33年)、大阪の中心、中之島に誕生。中之島が新しく生まれ変わるために、半世紀にわたる歴史にいったん幕を降ろし、今年4月、2代目のホールが完成しました。



高さ18mの天井から吊るされた336個のLED電球は、夜になると星のように見えるそうです。

旧ホールより一回り大きく、地上37階、高さ200mの超高層ビル「中之島フェスティバルタワー」の正面玄関を入るとシンボルカラーの赤色があざやかな大階段が現れます。ふかふかの赤い絨毯を進んでいくと長くゆるやかなエスカレーターがあり、旧ホールにも飾られていたシークスピアとベートベンのレリーフを迎えられてメン・ホワイエ劇場に入る前に休んだり飲み物を飲んだりできることへ。高さ18mのダイナミックな吹き抜け空間が、訪れた人を別世界へと連れて行ってくれます。旧ホールで使っていたピアノやレリーフも展示され、歴史を大切にしています。

くもキラー！

取材当日は、フェニチエ劇場のオペラ「オテロ」の仕込みが行われていました。様々な国から集まったスタッフは約300人。色々な国の言葉が飛び交い、素晴らしい舞台を作っていることと頑張っていること。渡辺さんによると「言葉の壁があってもやっていることは同じだから、心は通じる」そうです。

旧ホールは3階席まであり、座席数は2700席。30席ある車椅子対応席は座席に移動しやすいようひじ掛け部分がスライドします。お年寄りでも読めるように案内板の文字も大きくするなど、様々な配慮がされていました。



案内してくれたのはチーフディレクターの渡辺章さん。建て替えでは、設計から設備まですべてに携わったそうです。

数々の感動の舞台となった初代フェスティバルホール。その半世紀にわたって築かれた伝統を引き継ぎ、多くの方の夢と希望が詰まった新しいホールを実感できた一日でした。

大阪が世界に誇るこの夢舞台へ、あなたも行ってみませんか。



Kodomo Shimbun Part 2

毎日の積み重ねが大切。
夢をあきらめないで。

～体操選手・新竹優子選手のメッセージ～



泉大津市の羽衣体操クラブで、北京とロンドンのオリンピック2大会連続出場を果たした日本代表の女子体操選手、新竹優子さんを取材しました。



しんたけ・ゆうこ／女子体操選手。大阪府出身。羽衣体操クラブ所属。3歳から体操を始め、小学校6年生でジュニア大会で優勝。以来数々の大会で好成績をおさめ、北京・ロンドンと2大会連続オリンピック出場。現在、羽衣国際大学4年生、22歳。

羽衣体操クラブは、地場産業のタオル・毛布工場を再利用した建物で練習場。1階で初心者の子どもたち、2階で新竹選手はじめ上級者の選手たちが懸命に練習しています。みんなすごい迫力で、選手たちの飛び跳ねる振動で建物が揺れるほど。新竹選手は一人のコーチに教わりながら、ダンスの振りを何度も繰り返していました。一つひとつの細やかな動きを大切にしていることが伝わってきます。小柄でとても可愛い新竹選手ですが、体操をしている時はとても大きく、格好よく見えました。大会前は、自主トレが1時間、全体練習に5～6時間。週に1度は休みを取り、疲労がたまらないように身体を調整しながら効率的な練習をします。

3歳から体操を始めた新竹選手。子どもの頃から身体を動かすのが好きでよく外で遊んでいたそうです。

うです。小学校6年生の時にジュニアの大会で優勝して以来、数々の大会で好成績をおさめ、北京・ロンドンと2大会連続オリンピックに出場しています。ただ、ずっと順調だったわけではありません。今までに膝の手術を3回、歩けないほどのひどいぎっくり腰になったこともあるそうです。試合当日も、痛みはひきまさんでしたが試合会場まで行ったそうです。もしかししたら急に痛みがなくなるかも、と。結局回復せず棄権してしまったそうです。どこまでも可能性を信じて挑戦する。



北京オリンピックでは選ばれたこと自体が夢のようで、北京の大きな体育館に入った時の感動が今でも残っているそうです。2度目のロンドンでは、自分がチームを引っ張って絶対に決勝に進んで、入賞するという気持ちでのぞんだそうです。

カントリー！



最後に新竹選手から、メッセージをいただきました。「夢は実現します。そのためには毎日の積み重ねが大切。どんなこともすぐにこれは無理だ、と簡単にあきらめないでください」。この言葉はとても力強く、私たちの心に残りました。「私の次の夢...結婚して幸せな家庭を築くこと、かな」と話しながらはにかむ新竹選手は、すてきでした！3月3日桃の節句の日、女の子に大きな夢と希望を与えてくれた取材でした。

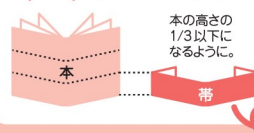
2013 第9回「本の帯創作コンクール」

作品募集！

本の帯を見て「どんな本だろう？」と
気になったことはありませんか？
あなたのお気に入りの本に素敵な帯
を作って、みんなに紹介してみよう。



本の帯をデザインしてね！



課題図書部門の
優秀作品は
本屋さんで並ぶよ！

※写真は昨年のコンクールの優秀作品です。

部門	課題図書部門と自由図書部門。
対象図書	課題図書部門は低学年、中学年、高学年向け各6冊の計18冊。協力出版社10社が自属した本から大阪府と大阪市の学校図書館協議会の役員らが選定しました(下の一覧を参照してください)。自由図書部門はコミック、辞典、事典、図鑑を除く現在流通している児童図書すべてが対象になります。
作品の規格	帯の縦サイズが本の3分の1を超えないこと。文やイラストなど表現方法、絵の具や色鉛筆など使用する用具に制限はありません。
応募資格	小学生。学校でまとめて応募する場合は大阪府内の小学校に限りますが、個人は大阪府外からも応募できます。
表彰式	11月16日(土)に大阪市内で表彰式と入賞作品などの展示会を開きます。課題図書部門の優秀作品は実際に帯として製品化されて本に巻かれ、大阪府書店商業組合加盟の書店に並びます。
締め切り	2013年9月10日(火)(当日消印有効)
応募先	〒530-0047 大阪市北区西天満4-10-7 大阪府書店商業組合内 大阪読書推進会事務局 本の帯創作コンクール係
お問い合わせ	大阪読書推進会事務局 TEL.06-6361-5577 (平日10～17時)
※応募作品は返却しません。※作品の著作権は大阪読書推進会に属し、ポスターなどとして広報活動に利用される場合があります。	

2013年
課題図書
一覧

●1・2年生
「ふかいあな」(あすなろ書房)／「ふしぎなイヌとほくのひみつ」(金の星社)／「ラッコ」(新日本出版社)／「フウちゃんクウちゃんロウちゃんのふくらうがっこう」(さかなをのり)／「まき」(徳間書店)／「バナナじけん」(BL出版)／「アルフィーのい」(はるが出版)

●3・4年生
「宇宙人のいる教室」(金の星社)／「手のひらにザクロ」(ひみつのさやが聞こえたら)／「くもん出版」／「いつか帰りたいほくのふるさと」(福島第一原発20キロ圏内から来たねこ)／「小学館」／「ま夏の夜は、たんけん」(新日本出版社)／「うわさごと」(汐文社)／「パティストさんハンガーブルグハンガーブルグ伯爵のおはなし」(BL出版)

●5・6年生
「エメラルド・アトラス 最古の魔術書」(あすなろ書房)／「さくら 原発被災地にのこされた大たち」(金の星社)／「ソーラーカーで未来を走る 太陽光がつくる自然エネルギーについて考えよう」(くもん出版)／「ビーティ」(鈴木出版)／「ボニンアイランドの夏」(ふたつの国の間でゆれた小笠原)／「むこう岸には」(はるが出版)

◇主催 大阪読書推進会・朝日新聞大阪本社 ◇後援 大阪市など